
国際シンポジウム 近代化と女性・家族

ケンブリッジ大学のルーシー・デラップ氏を迎えて東京大学と同志社大学で近代化と女性・家族を考える国際シンポジウムを開催します。皆さまのご参加をお待ちしています。

京都セミナー

RETHINKING FEMINISM THROUGH GLOBAL HISTORY

日時: 2017年10月28日(土)

場所:同志社大学烏丸キャンパス 志高館 SK214

プログラム

13:30~13:40

開会・セミナー趣旨紹介

13:40~14:40

講演 Lucy Delap(ケンブリッジ大学)

14:40~15:10

休憩

15:10~15:30

コメント 鳥山純子(日本学術振興会)

15:30~17:00

ディスカッション



Lucy Delap 氏

ケンブリッジ大学 歴史学部 Reader

History and Policy 副理事

主催:科研 「19世紀英領植民地世界における「家族の標準化」とその限界」(代表 並河葉子)

科研 「イギリス帝国と近代日本 帝國的諸事業・思想の越境的伝搬と展開」(代表 森本真美)

共催:科研 「「新しい女性」とアジアの近代—情動に見る思想・価値観の形成過程の比較研究」(代表 山口みどり)

イギリス女性史研究会、関西イギリス史研究会

問い合わせ先 namikawa@inst.kobe-cufs.ac.jp

東京セミナー *Burmese 'New Women' in visual culture and political debate, 1885 to 1955*

日時: 2017年10月22日(日)・ 場所: 東京大学東洋文化研究所 3階大会議室